

令和8年度 習志野市少年野球連盟審判部審判講習会資料

～講習会参加者からの要望に対する回答

習志野市少年野球連盟 審判部 令和8年 7 月

いただきました意見・要望内容について	意見・要望内容 に対する回答
要望とは違うかもしれませんが、審判を行うために必要な知識を得るためのおすすめの教本やサイトなどを教えて頂けると助かります。	ご意見ありがとうございます。教本など色々あるかと思いますが、習志野市少年野球連盟のHPの資料室に「四人制審判 クロックワイズのメカニクス」を載せています。シチュエーション別に動きが分かる資料となります。またSSK公式野球審判講座がYouTubeで配信されていますので参考にいただければと思います。
講習会のアーカイブが動画などにまとまっていると、当日学んだことの復習に活かせると感じました。	
各班から数名を選抜して、実践形式での実技講習の時間があった方が良いと思いました。 以前の審判講習会では行われていたと記憶しております。宜しくお願い致します。	ご意見ありがとうございます。 過去に実践を取り入れたこともありましたが、思うようなシチュエーションが取れないこともあり、結果省くこととなりました。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
昔と比べて、受講生もだいぶ減っていて実践練習も有意義ではありましたが、もう少しわけて、練習の精度を上げていければと思いました 試合前の4審のミーティング内容など、どういうことを注意すべきかなどの資料をホームページにアップしてもらえると助かります	ご意見ありがとうございます。受講者の小分けも必要に応じてとなりますが、1グループに講師2名が必要と考えております。講師の人数にも限りがありますので都度判断となります。 試合前の4氏の打ち合わせについては、どこまでを自分のテリトリーとするかを確認します。(ダブルコールを避ける意味でも確認)
講習会当日に関しては、もう少しクロックワイズの時間を割いてもらえると、より確実なものとなるかなと思いました。	ご意見ありがとうございます。同じような内容の場合、間延び感が生じることもあります。受講者が多いと1人当たりの体験が短くなるという事もあります。そういった点も考慮しながらスケジュールを作っていきます。

令和8年度 習志野市少年野球連盟審判部審判講習会資料

～講習会参加者からの要望に対する回答

習志野市少年野球連盟 審判部 令和8年 7 月

いただきました意見・要望内容について	意見・要望内容 に対する回答
一塁審を教わっている時でした、ランナー無しのショートゴロをジャッジする実習(立ち位置、移動、コールなどを確認する)の際に、タイミングはアウトのシュチュエーションで、アウトとジャッジしました。そののちに一塁手が自ら「ベースを踏んでいなかったからセーフだよ」と言ってきました。・・・ない頭をフル回転させ～・フェイクを入れてきたのは選手の意味だったのか、講師の指示だったのか・～ ～・自チームが不利となるアピールプレイは起こりうるのか・～ ～・ただ、よく見てジャッジするようにと教えてくれていたかもしれない・～ など、浮かびましたが「すまん」と言う事しかできませんでした。 この事例の前にアピールプレイに対する四氏協議についてお聞きしておきたかったです。	ご意見ありがとうございます。このようなプレイは選手たちの判断と思われます。基本、通常のプレイをするようお願いしております。 アピールプレイについては当該選手、当該監督からのみ受け付けることとなります。当該審判が判断できない場合、4氏が集まり判断となります。
ボークの実戦も時間があれば、次回以降ご検討を頂ければと存じます。	ご意見ありがとうございます。よくある事例、連盟審判が経験した事例などの紹介、判断方法を解説する機会も検討いたします。
比較的ありがちなレアケース(経験の浅い審判が間違いやすいケースや混乱しやすいケース)の事例紹介があると更に助かります。	
時間に限りがあるかとは思いますが、判断に迷いやすいプレーへの解説の機会を充実させて頂くとありがたいと思いました。	

令和8年度 習志野市少年野球連盟審判部審判講習会資料

～講習会参加者からの要望に対する回答

習志野市少年野球連盟 審判部 令和8年 7 月

いただきました意見・要望内容について	意見・要望内容 に対する回答
講習内容は基礎から実践まで幅広く網羅されており非常に分かりやすいものでしたが、実際の試合を想定したケーススタディ(例えば、微妙なセーフ／アウトの判定やトラブル対応)をもう少し多く取り入れていただけると、より実務に直結した理解が深まると感じました。また、受講者同士で意見交換する時間があると、理解の定着にさらに役立つと思いました。今後の講習においては、実践的な判定練習の時間を拡充していただきたいです。具体的には、実際のプレー映像を用いた判定トレーニングや、複数人でのローテーション形式によるフィールド実習を増やしていただけるとより現場に即したスキル向上につながると考えます。また、講習後に復習できる資料や動画の提供があると大変助かります。	ご意見ありがとうございます。講習会も時間に限りがありますので基本の講習とさせていただきます。意見交換については講習の合間を見て各自にて行っていただく事も一つ、質疑応答の中で意見を出していただくことも一つと考えます。資料や動画についてはSSK公式野球審判講座がYouTubeで配信されてますので参考にいただければと思います。 また、習志野市選抜チームの練習でもケースバッティング、ゲームノック等審判には実践に近い練習が数多く体験できますので活動にご参加ください。
今回のように、実践形式で動きを確認できる講習会を今後も定期的開催いただけるとありがたいです。 ・プレイが切れた際は走者は元のベースへ戻ること ・デッドボール後は、まずベースを踏んでからスプレー等の治療を行うこと など、細かいですが現場でよくあるシチュエーションを共有いただけると、より実践に繋がると感じました。	ご意見ありがとうございます。講習会の定期的な開催については場所の確保、スケジュール調整、選手の手配等々あり、検討はしたものの、複数回は難しいと判断致しました。チームへの出張講習会は検討可能としております。 実践でもプレーのジャッジだけではない部分も多々ありますので、よくある事例の対処方法ついて解説する機会を検討いたします。 また、習志野市選抜チームの練習でもケースバッティング、ゲームノック等審判には実践に近い練習が数多く体験できますので活動にご参加ください。
ストライク判定は、もっと実践的な形で実施していただけるとありがたいです。	ご意見ありがとうございます。対応していただく選手にも負担をかけてしまいますので、短い時間、短い距離での対応となりますのでご理解願います。

令和8年度 習志野市少年野球連盟審判部審判講習会資料

～講習会参加者からの要望に対する回答

習志野市少年野球連盟 審判部 令和8年 7 月

いただきました意見・要望内容について	意見・要望内容 に対する回答
審判講習会そのものは非常に有意義な時間だったと思うのだが、それも協力してくれている児童達がいてこそだったと思っている。しかし、審判講習会にも関わらず合間に児童へのプレーに対する指導的な発言が、特定の講師から度々あったのは聞いていて気分が悪かった。「このケースではこういう動きをしてほしい」・「この場面では個々の判断に任せる」等の、児童への打ち合わせが事前にあっても児童達は十分実施できていたと思う。結果としてプレーの指導や思い通りに動けない際の修正時間は、有限の時間の中で効率がただただ悪くなっていた印象である。	ご意見ありがとうございます。外野への飛球など子供たちに事前に伝えておくとその位置に最初から動くこともあり、審判の動きにも期待していたものを得られないこともあるため、ある程度のリアル感を出すことを考えると通知無しで動いてもらう必要があるという考えです。ただ無駄に動くこともあると思いますのでシナリオを付けて動かすという工夫しながら進めることも検討いたします。
休憩が長い。休憩を短くして終了時刻を早めたい。	ご意見ありがとうございます。 トイレ等の設備の問題もあり、休憩時間を短くすると時間内に全員が利用が出来ない等の問題も発生してしまいます。 また、選手たちへの負担軽減にも休憩は必要と考えておりますのでご理解のほど宜しくお願い致します。
もう少し涼しい時に行っていただけると有難いです。(たまたま暑かっただけと思いますが)1日ありがとうございました。	ご意見ありがとうございます。受講者もチームでの帯同で審判をすることがあるかと思っています。その際に役立てていただきたく、改正点の説明などもあり、なるべくシーズン前に行う必要があると考えております。また、服装についても現時点では少年野球の審判は短パンで行うことができません。それに沿ったものをご理解願います。
当日は4月にしては気温が高かったため、短パンの着用を認めていただければありがたいと感じました。連盟の方々が審判服なのであまり強くは言えませんが…	
休憩時間の指示が無くいつまで休憩か判らなかつたです。ひとつのセッションが長いかなという感じもしました。講習時間は14時くらいで終了すれば集中力が高まると思います。	ご意見ありがとうございます。各間の時間についてはタイムキーパーにてお知らせいたします。また、時間についても短いと感じる方や長いと感じる方もいらっしゃると思いますので、選手たちに無理のない範囲で引き続きスケジュールを組んでいきます。

令和8年度 習志野市少年野球連盟審判部審判講習会資料

～講習会参加者からの要望に対する回答

習志野市少年野球連盟 審判部 令和8年 7 月

いただきました意見・要望内容について	意見・要望内容 に対する回答
講習のスケジュールや行う時のポイントなどを予め資料にして提示していただくと、受講者だけでなく、協力してくれる児童も動き方がわかって、スムーズに進められると思います。 要望…アンケートはGoogleFormsなどを利用していただければ、より多くの方から意見を集めやすくなると思います。	ご意見ありがとうございます。参加者全員(選手含め)への事前通知については難しいところがありますが、担当係とも内容を共有し無駄のない動きが出来るように努めます。 基本、複雑な動きを取り入れておりませんので、事前に連盟HPのクロックワイズで動きのポイントを見ていただく事を推奨いたします。 アンケートの集計方法については検討となります。
他人のジャッジや実例を見て学ぶ意義は重々承知しているものの、待ち時間が多いほか、その場で運営される側が打ち合わせ・意見のすりあわせ等を行っており、間延び感が否めませんでした。 要望…内容をより密度の高いものとして、半日(難しければ14時ごろまで)等と出来ると感じましたので、ご検討の程、お願いいたします。	ご意見ありがとうございます。参加人数の都合上どうしても順番待ちが発生します。また、1プレイ毎に説明する場合があります。見て覚えていただくこともご理解いただいていますので、よろしくお願いいたします。 以前に時間、人数を絞り実施したこともあります。その後、選手、場所の手配など諸々の事情で1日となった経緯があります。ご理解願います。
半日コースはなくても良いと思う 皆が1日みっちり講習を受けてしっかり身に付ける方が良い 試合形式での実践練習も取り入れて欲しい	ご意見ありがとうございます。今は基礎コースのみ半日とさせていただいておりますが、その場合でも午後参加も可能としておりますので是非ご参加下さい。 以前に試合形式で行ったこともありましたが、審判の動きが少ないことから、講習にならないことがありましたため見直しし現在に至っております。
講習会では、講師をしていただく方々に背番号が付いたビブスを着用していただくと、どの講師のもとに集合するか分かりやすい、と感じました。初めて審判をされる方も実戦で対応できるように、一般コースと一緒に各塁審の動きを勉強できたらいい、と感じました。	ご意見ありがとうございます。ビブス着用については、各班、班長の指示のもと動くという形式をとっておりますので、講師が着用しなくとも可能と考えます。今後、班長にも集合時に気を付ける点として共有することと致します。 基礎コースに申し込みの方でも午後の演習に参加いただいて構いません。